



平成24年度関西福祉大学校友会総会  
 関西福祉大学社会福祉学部1期生・2期生合同同窓会

平成24年5月26日 於 ANAクラウンプラザホテル神戸

# 校友会報



## Contents

- 2 平成24年度総会開催報告
- 2 平成22年度事業報告・収支決算
- 3 平成23年度事業計画・収支予算
- 4 関西福祉大学社会福祉学部1・2期生合同同窓会開催報告
- 6 校友インタビュー
- 7 研究室から
- 8 キャンパスニュース
- 10 校友会ニュース
- 11 校友会会則
- 12 インフォメーション



関西福祉大学校友会  
 Kansai University of Social Welfare

# 平成24年度 総会開催報告

平成24年5月26日(土) ANAクラウンプラザホテル神戸10階 TheBallroomにおいて、平成24年度校友会総会が開催され、次の(1)～(7)の議題が審議、承認されました。

- (1)平成23年度事業報告
- (2)平成23年度収支決算報告
- (3)平成23年度収支決算監査報告
- (4)平成24年度事業計画
- (5)平成24年度収支予算
- (6)平成24年度新役員選出について
- (7)関西福祉大学校友会基金規程の制定について



## 平成23年度事業報告・収支決算

### (1)平成23年度事業報告

#### 1 会務

##### (1) 総会

- ①平成23年10月31日(月) 定例総会
- ◆平成22年度事業報告
- ◆平成22年度収支決算・会計監査報告
- ◆平成23年度事業計画・平成23年度収支予算
- ◆会則の一部改正、新役員選出について
- ◆卒業年度別同窓会(案)について

##### (2) 理事会・幹事会

- 第1回 平成23年4月9日(土)
- ◆平成23年度事業計画
- ◆平成23年度収支予算
- ◆北・中・東播磨合同支部の設立準備
- 第2回 平成23年6月25日(土)
- ◆平成22年度事業報告(案)
- ◆平成22年度収支決算報告(案)
- ◆新役員選出

##### 第3回 平成23年10月30日(日)

- ◆関西福祉大学校友会会則の一部改正(案)について
- ◆卒業年度別同窓会(案)について
- ◆総会提出議案について
- (3) 卒業年度別同窓会プロジェクト会議
- ◆平成23年9月24日～平成24年3月4日 計6回開催

#### 2 正会員に対する活動

- (1) 名簿の発行 当該年卒業生の住所録として発行(12月20日)
- (2) 会報の発行 第18号(7月25日) 第19号(12月20日)
- (3) 北・中・東播磨合同支部への活動助成
- (4) 個別校友会活動への助成(2件)
- (5) 結婚式祝電サービス(2件2名)
- (6) 恩師との相談会の開催(10月29日、30日)
- (7) ホームカミングデーの開催(10月29日、30日)
- (8) 海外研修プログラムへの助成(フィリピン・マニラ)
- (9) 校友会館内無線LANの設置

#### 3 母校、在学生に対する支援

- (1) 大学祭イベントへ景品寄贈(ブルーレイディスクレコーダー)
- (2) 大学事業・行事への協賛(海外研修プログラム助成)
- (3) 学章・校友会記念品贈呈(卒業式、入学式にて贈呈)

### (2)平成23年度収支決算報告書

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)  
(単位：円)

#### 1.収入の部

科目	予算	決算	増減	備考
1 会費収入	35,790,000	34,450,000	1,340,000	平成23年度収入 ・在学生 1,108名 1,108名×30,000円=33,240,000円 ・編入生 7名 7名×60,000円=420,000円 ・専任教職員 79名 79名×10,000円=790,000円
2 前年度繰越金	128,353,130	167,859,390	△39,506,260	・小口現金・通帳(決済用定期)・通帳(普通) ・郵便振替口座
3 雑収入	0	10,687	△10,687	
(1)受取利息	(0)	(10,687)	△10,687	中国銀行 赤穂支店 普通・定期預金
合計	164,143,130	202,320,077	△38,176,947	

#### 2.支出の部

(単位：円)

科目	予算	決算	増減	備考
1 事務費	7,450,000	6,071,276	1,378,724	
(1)人件費	(4,000,000)	4,051,083	△ 51,083	事務局事務職員人件費
(2)消耗品費	(100,000)	89,909	(10,091)	事務用品等
(3)旅費交通費	(500,000)	436,846	(63,154)	理事会・幹事会等出張費他
(4)印刷製本費	(400,000)	39,900	(360,100)	校友会資料、封筒等
(5)諸会費	(50,000)	0	(50,000)	セミナー受講料
(6)報酬手数料	(100,000)	41,600	(58,400)	ホームカミングデー等アルバイト代
(7)新聞雑誌費	(20,000)	0	(20,000)	書籍
(8)通信費	(1,300,000)	1,253,980	(46,020)	校友会資料、会報、名簿等発送
(9)会議費	(300,000)	48,100	(251,900)	理事会・幹事会等会議費
(10)渉外費	(50,000)	22,660	(27,340)	他大学等調査経費・粗品・謝礼
(11)備品費	(500,000)	57,283	(442,717)	校友会館事務室(TEL・FAX・PC・プリンタ等備品購入)
(12)慶弔費	(80,000)	6,500	(73,500)	校友会員見舞金、結婚式祝電サービス
(13)雑費	(50,000)	23,415	(26,585)	振込手数料
2 事業費	11,590,000	4,088,594	7,501,406	
(1)名簿作成費	(300,000)	132,617	(167,383)	名簿作成
(2)会報作成費	(1,000,000)	541,800	(458,200)	会報(年2回)作成
(3)振興費	(1,000,000)	296,373	(703,627)	国家試験受験対策セミナー、恩師との相談会、卒業記念品等
(4)助成費	(1,900,000)	1,262,000	(638,000)	ホームカミングデー、学年別同窓会、個別校友会、大学祭、課外活動等
(5)支部活動援助費	(440,000)	100,000	(340,000)	支部運営助成、支部設置準備
(6)奨学金	(2,950,000)	0	(2,950,000)	緊急奨学金
(7)システム費	(1,000,000)	780,804	(219,196)	ホームページ更新、校友会館無線LAN等整備
(8)海外研修費	(3,000,000)	975,000	(2,025,000)	海外研修助成
3 予備費	7,000,000	200,000	6,800,000	
4 次年度繰越金	138,103,130	191,960,207	△53,857,077	小口現金 260,371 通帳(決済用預金) 190,000,000 通帳(普通) 1,242,806 郵便振替口座 457,030
合計	164,143,130	202,320,077	△38,176,947	

## (7) 関西福祉大学 校友会基金規程

(基金の設定)

第1条 関西福祉大学校友会は、校友会活動の発展を目的に、関西福祉大学校友会基金(以下、「基金」という)を設定する。

(基金)

第2条 基金は会費収入による収支予算に基づき、決算後の繰越金の一部を充当する。

(資金運用)

第3条 第1条の目的を達成するための事業に要する資金は、当該年度の収入をもって充てる。

2 前項の事業については、理事会・幹事会において審議し、総会で決定する。

(基金の管理)

第4条 基金は安全かつ有利な運用を図るものとし、関西福祉大学校友会事務局が管理する。

(規程の改廃)

第5条 この規程の改廃は、理事会・幹事会の議を経て、総会で決議する。

附 則

この規程は、平成24年6月1日から施行する。

## (6) 平成24年度新役員選出について

関西福祉大学校友会新役員選出について下記のとおり新役員の方が選出されました。

平成24年6月1日就任

### | 幹 事 |

2006年度卒業(社会福祉学部)6期生 武田 拓也【新任】

2012年度卒業(社会福祉学部)2期生 奥村 真司【新任】

2012年度卒業(社会福祉学部)2期生 大森 崇史【新任】

2012年度卒業(看護学部)3期生 丸尾 知華子【新任】

2012年度卒業(看護学部)3期生 三木 麻由【新任】

看護学部教員 湯舟 貞子【新任】

看護学部教員 蔭谷 陽子【新任】

## 平成24年度事業計画・収支予算

### (4) 平成24年度事業計画

#### 1 会 務

- (1) 総 会 1回開催予定
- (2) 理事会 3回開催予定  
事業計画、当初予算、事業報告、決算等
- (3) 幹事会 3回開催予定  
事業計画、当初予算、事業報告、決算等

#### 2 正会員に対する活動

- (1) 名簿の発行  
当該年卒業生の住所録として発行
- (2) 会報の発行 年2回発行
- (3) 支部の助成活動等会員相互の交流促進
- (4) 個別校友会・学年別同窓会1・2期生  
に対する助成
- (5) 研究会開催支援
- (6) ホームカミングデー
- (7) 恩師との相談会開催
- (8) 国家試験受験対策セミナー
- (9) 結婚式祝電サービス

#### 3 母校、在学生に対する支援

- (1) 大学祭、課外活動団体等に対する助成
- (2) 大学の事業・行事への協賛等
- (3) 学章・卒業記念品贈呈
- (4) 奨学金の支給

#### 4 その他

- (1) 会員の慶弔および親睦 見舞い、  
弔電、供花等、懇親会等
- (2) その他

※下線部は新規事業

### (5) 平成24年度収支予算書

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)  
(単位：円)

#### 1. 収入の部

科 目	今年度予算	前年度予算	増 減	備 考
1 会費収入	31,000,000	35,790,000	△4,790,000	・在学生 993名 社会福祉学部 (1年 129名、2年 158名、3年 179名、4年 164名) 看護学部 (1年 90名、2年 97名、3年 84名、4年 92名) 993名×30,000円=29,790,000円 ・編入生 7名 社会福祉学部(4年 4名) 看護学部(3年 2名、4年 1名) 7名×60,000円=420,000円 ・専任教職員 79名 79名×10,000円=790,000円
2 前年度繰越金	191,960,207	128,353,130	63,607,077	・小口現金・通帳(決済用定期)・通帳(普通) ・郵便振替口座
3 雑収入	0	0	0	中国銀行 赤穂支店 普通・決算用預金・小口現金等
(1) 受取利息	(0)	(0)	(0)	
合 計	222,960,207	164,143,130	58,817,077	

#### 2. 支出の部

(単位：円)

科 目	今年度予算	前年度予算	増 減	備 考
1 事務費	9,142,000	7,450,000	1,692,000	
(1) 人件費※	4,500,000	4,000,000	500,000	事務局事務職員人件費 職員2名分
(2) 消耗品費	100,000	100,000	0	事務用品等
(3) 旅費交通費※	600,000	500,000	100,000	理事会・幹事会等出張費他
(4) 印刷製本費	400,000	400,000	0	校友会資料、封筒等
(5) 諸会費	50,000	50,000	0	セミナー受講料
(6) 報酬手数料※	982,000	100,000	882,000	ホームカミングデー等アルバイト代、エレベーター・自動ドア保守点検費
(7) 新聞雑誌費	20,000	20,000	0	書籍
(8) 通信費※	1,400,000	1,300,000	100,000	校友会資料、会報、名簿等発送
(9) 会議費※	400,000	300,000	100,000	理事会・幹事会等会議費
(10) 渉外費	50,000	50,000	0	他大学等調査経費・粗品・謝礼
(11) 備品費	500,000	500,000	0	校友会館事務室(TEL・FAX・PC・プリンタ等備品購入)
(12) 慶弔費	80,000	80,000	0	校友会員見舞金、結婚式祝電サービス
(13) 雑費※	60,000	50,000	10,000	振込手数料
2 事業費	19,225,687	11,590,000	7,635,687	
(1) 名簿作成費	300,000	300,000	0	名簿作成
(2) 会報作成費	1,000,000	1,000,000	0	会報(年2回)作成
(3) 振興費	1,000,000	1,000,000	0	国家試験受験対策セミナー、恩師との相談会、卒業記念品、会員の動向調査等
(4) 助成費※	3,600,000	1,900,000	1,700,000	ホームカミングデー、学年別同窓会、個別校友会、大学祭、課外活動等
(5) 支部活動助成費	440,000	440,000	0	支部運営助成、支部設置準備
(6) 奨学費	2,800,000	2,950,000	△ 150,000	緊急奨学金@350,000×8名分
(7) システム費※	1,500,000	1,000,000	500,000	ホームページ・サーバー整備費・無線LAN使用料等
(8) 海外研修費	3,000,000	3,000,000	0	海外研修助成
(9) 減価償却費※	5,585,687	0	5,585,687	校友会館及び設備償却費
3 予備費	5,500,000	7,000,000	△ 1,500,000	
4 次年度繰越金	189,092,520	138,103,130	50,989,390	基金繰出金・普通・小口残高
合 計	222,960,207	164,143,000	58,817,077	

※科目…予算増額

～関西福祉大学のつながりを～

## 関西福祉大学 社会福祉学部 1期生・2期生

# 合同同窓会開催報告

平成24年5月26日（土）、ANAクラウンプラザホテル神戸において、校友会総会及び社会福祉学部1・2期生の合同同窓会が開催されました。校友会活動に多くの方に参加していただきたいという趣旨から、今年度は、例年10月の大学祭時に開催していた校友会総会を同窓会と同日開催といたしました。



11時から校友会総会が開催され、その後11時30分より、1期生49名、2期生44名、退職・在職教員13名、運営スタッフ14名の計120名で同窓会は盛大に開催されました。

開会にあたり、藤田正樹会長より、この度の1・2期生合同同窓会の開催を喜ぶご挨拶があり、その後、安井秀作学長より大学の現況及び将来についてお言葉をいただきました。河村幹事の乾杯の発声により、宴が始まり、恩師や同窓生との再会を喜ぶ声が各テーブルから聞こえてきました。歓談の合間には、各期の卒業アルバムからピックアップされたスライドが流され、当時の大学生活を思い出す演出も。

それぞれの仕事や育児について語り合い、会場はにぎやかな雰囲気になりました。中締めは古瀬副学長により行われました。参加者からは、今後もこのような同窓会を行いたいという意見が多数聞かれ、次回への集いが期待されています。

1・2期生が社会に出て11、12年



が経過。各方面で関西福祉大学卒業生の活躍が耳にされるようになりました。同期の横のつながり、先輩・後輩との縦のつながりを作る場として、今回のような同窓会を活用していただきたいと思えます。

平成25年度は社会福祉学部3・4期生の合同同窓会を計画しておりますので、該当期の方は、是非ご参加ください。

社会福祉学部 3 期生・4 期生合同同窓会開催予定

平成25年度は、社会福祉学部3期生・4期生合同同窓会を開催する予定です。詳細が決まり次第改めて、HPや会報でご案内致します。たくさんのご参加をお待ちしております!



1・2期合同同窓会を終えて

当日は4時間の行事ではありませんが、最大限、校友会員の皆さんが楽しんで交流いただけるような環境を整えて行きたいという思いで高屋さん、米田さん他実行委員のメンバーと一緒に準備をしました。仕事との兼ね合いもあり、全く介入できないときもありましたが、他のメンバーがいてくれるお陰で不在時も準備はスムーズであったと思います。さすが10年以上以上社会にもまれて(?)きているだけあって、準備メンバー1人1人の考え方が、合理的でもあり、柔軟性もあり、今後の私の社会人生活の糧となる再会でもあったと思います。

校友会は卒業生で作る場です、今後もこのような交流を持てる機会を作つて、「つながり」を持っていることは大きな財産となると思います。ぜひ実行委員で活動したり、当日に出席することで「つながり」を作つ

ていただけたらと思います。

最後に1・2期生同窓会に関わつてくださった大学関係者皆様にご場をお借りしまして御礼申し上げます。ありがとうございました。

社会福祉学部1期生 河村 梢



司会をいただいた  
左 社会福祉学部1期生 河村 梢さん  
右 社会福祉学部1期生 高屋 吉宏さん



# 校 友 インタビュー

- Q1 …担当している業務を簡単に説明してください。
- Q2 …社会人となって（勤務されて）いかがですか？学生のととき意識がどう変わったか？
- Q3 …業務における今後の抱負について聞かせてください。
- Q4 …資格取得等、現在の目標（将来の夢）について聞かせてください。
- Q5 …休日はどのように過ごしていますか？趣味やストレス解消法など
- Q6 …就職活動や学生生活について、後輩へのアドバイスをお願いします。学生のとときにもっとしておけばよかったことなど



居村 和樹さん / 2011年度卒業  
社会福祉法人 福角会  
社会福祉学部  
生活支援員

Q1 一日を通して入所者の方や生活介護事業で利用されている方々の活動が充実するように考え、関わっています。活動としては、寮内生活での支援、余暇として利用者と共に外出して季節に合ったことをしたり買い物に行っています。

Q2 意識・責任感が変わってきました。この職で大切なことは利用者の小さな変化に気付くことだと教えてもらいました。学生の間に行くボランティアは、継続的なもので一月一回、行く時によって活動や関わる人が違い、このことは考えていませんでした。仕事が始まってからは、周りをしっかりと見ながら少しずつ変化があれば、そのことを職員に伝えるようにしています。また学生の間は、あまり報告・連絡・相談をしていなかったのですが、しっかりとこのような職員と連携し合いながら活動をするようにしています。

Q3 今は、先輩や上司の利用者との関わり方や活動の提供方法を見ながら真似しています。そのため、自分なりの活動を考えて提供していきたいと思っています。最近では、少しずつ提供しているのですが失敗ばかりです。次は、こころみよう！と学ばせていただいています。

Q4 また、パソコン等利用者にとって嬉しい行動が毎日起きないようにもしていきたいと思っています。そのためには利用者のもっと知る必要があるのですが、季節やその時によって調子は変わる為どんなに知っても足りません。毎日、勉強の日々です。

Q5 成人、児童問わず知的な障害のある人たちが毎日を楽しく送れるように活動を提供するということが目標になっています。

Q6 休日は家にいることがもったいないと思っているの、いろんなところに行っています。この間は、石鐘山を登ったり四国八十八か所巡りに行きました。休日でも身体を動かすと意外と気分転換に良いです。学生の間にはできなかったことを今している感じです。自分でも思うのですが、行動が若くないかな？

Q6 学生生活では、もっと遊んでおけば良かったと思っています。いろんなところで遊ぶと自分の視野が広がるので、就職して『何かをしてください』と言われた時に困らないためです。ボランティアでも構わないと思います。自分の引き出しを学生の間に多く持つておくとか何かを得ています。



三木 麻由さん / 2012年度卒業  
三菱重工業 株式会社  
三菱神戸病院4D病棟  
看護師

Q1 入院患者さんの状態のチェック、それぞれの患者さんに応じた必要なケアを行っています。

Q2 1人の看護師となった今、患者さんの変化を見逃すことが患者さんの生命に関わるので学生の時以上に責任を強く感じるようになりました。まだまだ分からないことも多くあるので、不安なことがあれば必ず先輩に相談し、フォローしてもらいながら行っています。

Q3 就職してから月目に入ったばかりで、まだまだできないことも多く日々の業務についていくことではまよってしまっていて、学生時代に学んだそれぞれの患者さんに応じた看護ができていくか疑問です。なので、毎日の仕事の中で早く仕事に慣れることができるように努力し、それぞれの患者さんを十分に理解しその患者さんのニーズに応じた看護ができるようになりたいです。

Q4 入院患者さんの多くが退院され地域に戻っていきますが、学生時代も在宅に戻って行くことにはさまざまな壁があることを学んできましたが実際に働き始めるのと在宅への移行へは本当に難しいということを感じました。なので、患者さんの退院調整に関わり、地域に戻った後も疾患をもちながらもその人らしい生活を送ることができるように関わりができる知識を身につけていきたいです。

Q5 休日は職場の同期と一緒に買い物や食事に出かけたりしています。また、職場の違う大学時代の友人と会って日々の悩みなどを相談してお互い励ましていて、仕事を頑張る活力になっています。

Q6 社会人になると毎日当たり前のように会えていた大学時代の友人ともなかなか会うことができなくなるので、時間にも余裕のある大学時代にもっとたくさん思い出を作っておけばよかったなと感じています。私の職場では、しっかりと研修でできるようにしてから、初めは先輩に見てもらいながら、次に1人で実際に患者さんに行こうという形式がとられています。なので、しっかりと身につけてからの実践なのでとても安心して行うことができ、本当によかったと感じています。就職活動ではその職場の教育体制を確認しておくのも大切なポイントの一つだと思います。

Q6 社会人となった今、大学時代の友人は同職種であり、自分自身のことでも十分理解してくれているので悩んでいる時には適切なアドバイスをもらうことができます。大学でできた友人は本当に大切な存在だと感じています。



大森 崇史さん / 2012年度卒業  
社会福祉法人 博由社  
知的障害者更生施設 ハビネスさま  
生活支援員

Q1 入所されている利用者の方や、ショートステイ利用者の方々の生活支援を主な業務として行っています。介助は食事介助や浴介助、トイレ介助がありますが、殆どの利用者の方は自分で出来るので介助はそんなにありません。午前中は散歩、午後からはそれぞれ活動があります。支援記録をパソコンに打ち込むことも業務の一つとしてあります。

Q2 学生の時とは意識の持ちようが全く違います。やはり責任というものがある以上についていかなければならないので、常に心のどこかに責任感を持っていなければならないと考えるようになりました。大学の友人たちと遊ぶときも、学生の時のように羽目を外しすぎないように考えながら楽しんでいます。

Q3 まずは現場で立ち立って、業務をこなせるようになることを目標にしています。先輩方のように支援できるようにするために同じだけの経験をしなければならぬので、毎日を無駄にしないようにしています。利用者の方々と、もっと信頼関係を築いていきたいと思っています。

Q4 現在は現場で支援をしています。社会福祉士を取得することができたので、ゆくゆくは相談業務に携わってほしいと考えています。時間に余裕ができて、勉強する時間を持つようになったら、介護福祉士、精神保健福祉士の資格も取得したいと考えています。将来は相談員としてだけでなく、友人たちとも協力して福祉分野で貢献できるようになりたいと考えています。

Q5 現在は独り暮らしをしているので、休日は家の片づけなどを主にしています。友人と休みの日が合えばご飯を食べに行ったりあとは疲れを溜めないようにゆっくりとくつろぐようにしています。趣味はスポーツなので、これから友人たちと予定を合わせて在学中のようにフットサルなどをしたいと思っています。

Q6 自分の4年間の大学生活はあっという間に終わってしまっただけでもっと遊んでおけば良かったと思います。勉強しながらもしっかり遊んでおくのが良いと思います。就職活動については、3年次の実習の経験を活かして自分は何の分野で働きたいかをしっかりと考えてから就職活動をした方が良いと思います。自分の目標を持って就職フェアやセミナーに参加しては必ず良い就職先に巡り合えると思います。頑張って下さい！！僕自身まだまだ動き回るような状態ではありませんが、今後は校友会役員として大学や先輩の為になつたこと出来れば良いなと考えています。個人としても様々な分野で活躍されている先輩方や友人と積極的に交流し、ネットワークを広げ、スキルアップにつなげていきたいと考えています。

皆様からの原稿をお待ちしています

会員の皆様それぞれの仕事の内容や、仕事上の悩み、喜びなど、1000字程度の原稿をお寄せください。また校友インタビュー・校友ネットワークに登場していただける校友を募っています。自薦・他薦問いません。記事の雰囲気伝える写真、筆者の近影などあれば添付してください。 校友会事務局 TEL 0791-46-2715 E-mail koyukai@kusw.ac.jp

# 「研究」と「実践」と「教育」のあいだ



担当科目  
 社会福祉演習Ⅱ  
 社会福祉演習Ⅰ  
 社会福祉実習指導Ⅰ  
 社会福祉実習指導Ⅱ  
 社会福祉学  
 米倉 裕希子 講師  
 社会福祉学部

「どうして大学の先生になったのですか」就職活動を控えた学生からしばしうける質問である。実はとても返答に悩む。高い志があつて選んだ仕事ではない。本当のことをいうと、「就職活動をしそびれた」からだ。

大学では、発達心理学を学んでいた。心理学を活かして、女性が長く働ける職場を希望したけど、当時は就職氷河期。希望どころか、女性であることが悔しくなってしまう時代。就職に対してどうにも積極的になれず、スーツを買いにくい気力もないまま、悶々と過ごすうちに、すっかり波に乗り遅れてしまい、「進学」しか選べなくなってしまう。結局は、学生時代、障害者の地域生活を支援する活動や障害児の療育の仕事をしていた流れで、社会福祉系の大学院へ進学することにした。

大学院では、障害児への支援をテーマに実践的な研究をしていたのだけど、それまで曖昧というか、自分の主観で実践してきたことに、専門的フレームを

つけ振り返り、客観的に評価していくことは非常に興味深かった。例えば、実践では、ついつい支援することでも「よくなっている」と思いこむことがある。でもそれは、「相手」がよくなっているのではなく、「自分」がよくなっているだけかもしれない。本当に「よくなっている」のだろうか。どうすれば「よくなっている」ことを証明できるだろうか。いやいや、そもそも「よくなる」必要はあるのだろうか。そういうことをくどくど考えるのが楽しい。ときどき、数字を扱う研究は批判されることがあるけど、私にとって、実践を客観的に評価していくことは、「言語」でうまく伝えられない障害者の「あなたの実践、意味あるの」といった声をひろうひとつの方法だと思っている。

もう少し研究を続けていたいという理由で大学の教員を選んだ。大学教員は、「教育」も大切な仕事のひとつ。教員になりたての頃、学生に「現場に触れたい、現場で利用者の支援をしたいから施設に就職します」と言われ、悩んだことがある。私は、障害者の地域生活を支えることを目標にしてきたから、「施設」も含め生きて働いているこの社会すべてが「現場」だと思うのだけど、福祉を志す人にとって、「施設」だけが「現場」になってしまっていないか。そう教え込んでいないか。また、授業で研究結果の話をしたときに、「そんな話をされても、私たちは研究者になるわけではない」と言われ、落ち込んだこともある。国家試験のため、卒論は手を抜いてもいい、そ

ういう状況を作っていないか。もちろんそんなことばかりではない。ゼミで、「出生前診断」をとりあげ議論した後、このことを卒論に書きたいといった学生がいた。アンケートをとって集計し、自分なりの結論を出した。卒業する時、「実は福祉の大学へきたことを後悔していたけど、今は良かったと自信をもっている」と手紙をくれた。

なんのための「研究」か、そして「教育」か。いつもいまま葛藤している。高い志があつたわけではないけど、志は育っていく。それこそ実践の中で。そして、人生は流れに身を任せていてもなんとかなるものがある。でもとりあえず、学生には「資格は取った方がいい」「就職活動の波に乗り遅れてはいけないよ」と先生らしく助言することにしている。



## 関西福祉大学の夏休み宿題教室のご案内

### ■関西福祉大学の夏休み宿題教室

附属地域センターでは、地域貢献の一つとして、地域の小学生の学習支援と交流を目的に「夏休み宿題教室」を開催致します。赤穂市内の小学生を対象に始めた「夏休み宿題教室」も、4年目を迎える今年は定住自立圏構想に協力し、赤穂市、上郡町、備前市の3箇所での開催となりました。ますます多くの子どもたちとの交流が楽しみです!!関心のある方は、是非ご参加ください!!

### ～夏休み宿題教室ではこんなことをしています～

「どんなふうになればいいんだろう?」と疑問に思っている宿題と一緒に考えます。問題の答えを教えるのではなく、答えの導き出し方、やり方を補助し、自分の力でやり遂げられるように「生きる力、学ぶ力」を支援します。  
ドリル、作文、工作、様々な宿題に対応します!!休憩時間にはお楽しみのイベントも!!夏休みの思い出をいっぱい作りましょう!!

**開催日ご案内** 参加対象：小学生、参加費：無料 ※予約は不要です。直接会場へお越しください。【問い合わせ先】関西福祉大学 附属地域センター TEL 0791-46-2508

- 赤穂市 関西福祉大学 コミュニティホール 8月 5日(日) 10:00～15:00・8月21日(火) 10:00～15:00
- 上郡町 交流広場「菊森さんの家」 8月 7日(火) 10:00～15:00・8月 8日(水) 10:00～15:00
- 備前市 備前市市民センター、吉永地域公民館 8月26日(日) 10:00～15:00

上記の様に附属地域センターでは、小学生を対象とした事業を展開しています。校友会メンバーの方で小学生がおられる方や、お知り合いがおられましたら是非ご参加ください。



第1回

## 子ども支援セミナー

《テーマ》「子どもの『自立』と『自律』を考える  
—子ども同士や大人との関係—」

共催：関西福祉大学・赤穂市教育委員会・兵庫県立赤穂特別支援学校

日時：平成24年8月18日(土) 10:00～16:00

場所：関西福祉大学 A100教室、他 赤穂市新田380-3

受付：9:30～10:00 関西福祉大学 学生ホール

開会式	主催者挨拶：安井 秀作 (関西福祉大学長)
基調講演 10:10～12:10	演題：「非行はSOSのサイン！ ～子どもの行動を理解できる大人になるために」 講師：藤澤 陽子 (児童自立支援施設 国立武蔵野学院 心理療法士)
昼休憩・ 学内演習ゼミ発表 12:10～13:30	演習Ⅱ 光田ゼミ：特別支援教育について 演習Ⅱ 八木ゼミ：子ども支援について～児童虐待・発達障害など スクール(学校) ソーシャルワーク演習ゼミ：活動報告
第1分科会 (教員・専門職・一般向け) 13:30～16:00	演題：「発達障害児等の子どもの早期から就学までの一貫した支援 ～家庭・学校・地域の連携のあり方について」 講師：井上 和久 (兵庫県立赤穂特別支援学校 教諭) 講師：佐伯 文昭 (関西福祉大学社会福祉学部 教授)
第2分科会 (高校生・大学生・一般 向け) 13:30～15:30	演題：①「東日本大震災での子ども達 ～ここからのケアを巡って」 講師：樋口 純一郎 (児童自立支援施設 神戸市立若葉学園 児童心理司) 演題：②「関西福祉大学におけるスクール(学校) ソーシャルワーク活動について」 講師：八木 修司 (関西福祉大学社会福祉学部 准教授) 講師：新聞 文香 (兵庫教育大学院修士課程 関西福祉大学卒業生) 報告：関西福祉大学スクールソーシャルワーカー養成課程4年次生

\*参加費：無料

\*お申込み方法：QRコードまたは下記へお電話ください。

\*ご昼食：ご希望の方には、お弁当(500円)をご用意いたします。  
周辺には飲食店やコンビニ等がございます。

\*駐車場：あり(できるだけ公共交通機関をご利用ください)。

\*受 付：当日はオープンキャンパスを同時開催しております。

学内表示に沿って、セミナー受付(学生ホール)へお越しください。

連絡先

関西福祉大学 社会福祉学部 実習指導室  
Tel. 0791 (46) 2846 Fax. 0791 (46) 2788  
担当者/八木 修司、野山 智恵



## 全日本学生剣道選手権大会 出場決定の報告

去る平成24年5月13日(日)大阪・舞洲アリーナにおいて第60回関西学生剣道選手権大会が開催され、本学3年次生 横山勇貴さん(倉敷商業高校出身)が激戦を勝ち抜き、全国大会の出場権を獲得しました。

全日本学生剣道選手権大会は、7月7日(土)～8日(日)の両日、東京・日本武道館にて開催されます。全国の舞台での活躍が大いに期待されます。引き続き、皆様の応援をよろしくお願ひ申し上げます。



## 平成24年度 学内イベント年間スケジュール

8月	5日(日) 18日(土)	オープンキャンパス オープンキャンパス・子ども支援セミナー
9月	8日(土)	大学院社会福祉学研究科入試(Ⅰ期) 大学院看護学研究科入試(Ⅰ期)
10月	27日(土)・28日(日)	汐風祭・ホームカミングデー・オープンキャンパス
12月	14日(金)	赤穂義士祭
2月	16日(土)	大学院社会福祉学研究科入試(Ⅱ期) 大学院看護学研究科入試(Ⅱ期)
3月	23日(金)	卒業式・学位授与式

## 平成25年度 入試概要

### 大学院看護学研究科看護学専攻修士課程

入試区分 項目	I 期	II 期
募集人員	6名	
出願期間	平成24年8月20日(月)～9月3日(月)消印有効	平成25年1月21日(月)～2月8日(金)消印有効
試験日	平成24年9月8日(土)	平成25年2月16日(土)
試験科目等	一般選抜入学試験：英語・専門科目・面接 社会人特別選抜入学試験：小論文・面接	
試験会場	本学	
合格発表	平成24年9月15日(土) 平成25年2月22日(金)	
入学手続期間	(1次)平成24年9月18日(火)～10月26日(金)消印有効 (2次)平成25年3月1日(金)～3月25日(月)消印有効	(1次)平成25年2月22日(金)～2月28日(木)消印有効 (2次)平成25年3月1日(金)～3月25日(月)消印有効

### 看護学部 看護学科

■公募制推薦入試 ※公募制推薦入試11月A日程、11月B日程の募集人員は志願者の割合で配分。

入試区分 項目	11月A日程(併願可)	11月B日程(併願可)	12月日程(併願可)
募集人員	25名※		5名
出願期間	平成24年10月11日(木)～10月26日(金)消印有効		平成24年11月12日(月)～12月3日(月)消印有効
試験日	平成24年11月3日(祝・土)	平成24年11月4日(日)	平成24年12月8日(土)
試験科目等	国語(現代文)基礎テスト・自己推薦書・調査書	国語(現代文)基礎テスト・面接(調査書参考)	国語(現代文)基礎テスト・面接(調査書参考)
試験会場	本学・青森・大板・和歌山・神戸・豊岡・岡山・広島・高松・松山・米子・福岡	本学	本学
合格発表	平成24年11月10日(土)		平成24年12月15日(土)
入学手続期間	(1次)平成24年11月12日(月)～11月26日(月)消印有効 (2次)平成25年3月1日(金)～3月25日(月)消印有効		(1次)平成24年12月17日(月)～1月7日(月)消印有効 (2次)平成25年3月1日(金)～3月25日(月)消印有効

### ■一般入試

入試区分 項目	前期日程		後期日程
	第1日程	第2日程	
募集人員	25名		3名
出願期間	【郵送による出願】平成25年1月4日(金)～1月21日(月)消印有効 【窓口持参による出願】平成25年1月22日(火)10:00～17:00		平成25年2月8日(金)～2月22日(金)消印有効
試験日	平成25年1月29日(火)	平成25年1月31日(木)	平成25年3月2日(土)
試験科目等	英語、国語から1科目、数学・生物から1科目 計2科目選択	英語、国語、数学から2科目選択	英語、国語、数学から2科目選択
試験会場	本学・名古屋・福井・大板・和歌山・神戸・岡山・福山・高松	本学・京都・大阪・神戸・岡山・広島・松山・米子・福岡	本学・大板
合格発表	平成25年2月8日(金)		平成25年3月9日(土)
入学手続期間	(1次)平成25年2月8日(金)～2月22日(金)消印有効 (2次)平成25年3月1日(金)～3月25日(月)消印有効		平成25年3月11日(月)～3月25日(月)消印有効

### ■大学入試センター試験利用入試

入試区分 項目	前期日程	後期日程
募集人員	5名	2名
出願期間	平成25年1月4日(金)～1月25日(金)消印有効	平成25年2月8日(金)～2月22日(金)消印有効
試験日	個別試験なし	
試験科目等	必須科目：外国語(英語) 選択科目：(国語、数学、理科)から2科目選択	
試験会場	本学	
合格発表	平成25年2月8日(金)	平成25年3月9日(土)
入学手続期間	(1次)平成25年2月8日(金)～2月22日(金)消印有効 (2次)平成25年3月1日(金)～3月25日(月)消印有効	平成25年3月11日(月)～3月25日(月)消印有効

### ■社会人特別選抜入試

入試区分 項目	社会人選抜Ⅰ期(併願可)	社会人選抜Ⅱ期(併願可)
募集人員	若干名	若干名
出願期間	平成24年8月20日(月)～9月3日(月)消印有効	平成25年1月21日(月)～2月8日(金)消印有効
試験日	平成24年9月8日(土)	平成25年2月16日(土)
試験科目等	小論文・面接	
試験会場	本学	
合格発表	平成24年9月15日(土)	平成25年2月22日(金)
入学手続期間	(1次)平成24年9月18日(火)～10月26日(金)消印有効 (2次)平成25年3月1日(金)～3月25日(月)消印有効	(1次)平成25年2月22日(金)～2月28日(木)消印有効 (2次)平成25年3月1日(金)～3月25日(月)消印有効

### ■3年次編入学一般入試

入試区分 項目	I 期	II 期
募集人員	5名	5名
出願期間	平成24年8月20日(月)～9月3日(月)消印有効	平成25年1月21日(月)～2月8日(金)消印有効
試験日	平成24年9月8日(土)	平成25年2月16日(土)
試験科目等	専門科目・小論文・面接	
試験会場	本学	
合格発表	平成24年9月15日(土)	平成25年2月22日(金)
入学手続期間	(1次)平成24年9月18日(火)～10月26日(金)消印有効 (2次)平成25年3月1日(金)～3月25日(月)消印有効	(1次)平成25年2月22日(金)～2月28日(木)消印有効 (2次)平成25年3月1日(金)～3月25日(月)消印有効

### 大学院社会福祉学研究科社会福祉学専攻修士課程

入試区分 項目	I 期	II 期
募集人員	5名	
出願期間	平成24年8月20日(月)～9月3日(月)消印有効	平成25年1月21日(月)～2月8日(金)消印有効
試験日	平成24年9月8日(土)	平成25年2月16日(土)
試験科目等	一般入学試験：英語・専門科目・面接【研究計画書参考】 社会人入学試験：小論文・面接【研究計画書参考】 外国人留学生入学試験：専門科目・面接	
試験会場	本学	
合格発表	平成24年9月15日(土)	平成25年2月22日(金)
入学手続期間	(1次)平成24年9月18日(火)～10月26日(金)消印有効 (2次)平成25年3月1日(金)～3月25日(月)消印有効	(1次)平成25年2月22日(金)～2月28日(木)消印有効 (2次)平成25年3月1日(金)～3月25日(月)消印有効

### 社会福祉学部 社会福祉学科

#### ■AO入試

入試区分 項目	一般選抜自己推薦方式(専願)	一般選抜セミナー方式(併願可)
募集人員	社会福祉専攻18名/子ども福祉専攻5名	社会福祉専攻10名/子ども福祉専攻2名
エントリー	平成24年8月1日(水)～8月21日(火)消印有効	平成24年8月1日(水)～8月21日(火)消印有効
出願期間	平成24年8月24日(金)～9月6日(木)消印有効	平成24年8月24日(金)～9月3日(月)消印有効
1次審査 試験科目等	書類	書類・セミナーレポート
試験会場	本学	本学
合格発表	平成24年9月15日(土)	平成24年9月15日(土)
出願期間	平成24年9月18日(火)～10月1日(月)消印有効	平成24年9月18日(火)～10月1日(月)消印有効
試験日	平成24年10月6日(土)	平成24年10月6日(土)
2次審査 試験科目等	面接	面接
試験会場	本学	本学
合格発表	平成24年10月13日(土)	平成24年10月13日(土)
入学手続期間	平成24年10月15日(月)～11月5日(月)消印有効	(1次)平成24年10月15日(月)～11月26日(月)消印有効 (2次)平成24年12月3日(月)～1月11日(金)消印有効

■公募制推薦入試 ※公募制推薦入試11月A日程、11月B日程の募集人員は志願者の割合で配分。

入試区分 項目	11月A日程(併願可)	11月B日程(併願可)	11月S日程(併願可)	12月日程(併願可)
募集人員	社会福祉専攻27名※/子ども福祉専攻8名※	社会福祉専攻5名/子ども福祉専攻2名	社会福祉専攻5名/子ども福祉専攻2名	社会福祉専攻4名/子ども福祉専攻2名
出願期間	平成24年10月11日(木)～10月26日(金)	平成24年10月15日(月)～10月31日(水)	平成24年11月12日(月)～12月3日(月)消印有効	平成24年11月12日(月)～12月3日(月)消印有効
試験日	平成24年11月3日(祝・土)	平成24年11月4日(日)	平成24年11月10日(土)	平成24年12月8日(土)
試験科目等	国語(現代文)基礎テスト・自己推薦書・調査書	国語(現代文)基礎テストまたは小論文・面接・調査書	小論文・面接・調査書	国語(現代文)基礎テストまたは小論文・面接
試験会場	本学・青森・大板・和歌山・神戸・豊岡・岡山・広島・高松・松山・米子・福岡	本学	本学	本学
合格発表	平成24年11月10日(土)	平成24年11月17日(土)	平成24年12月17日(月)	平成24年12月15日(土)
入学手続期間	(1次)平成24年11月12日(月)～11月26日(月)消印有効 (2次)平成25年3月1日(金)～3月25日(月)消印有効	(1次)平成24年11月19日(月)～11月30日(金)消印有効 (2次)平成25年3月1日(金)～3月25日(月)消印有効	(1次)平成24年12月17日(月)～平成25年1月7日(月)消印有効	(2次)平成25年3月1日(金)～3月25日(月)消印有効

#### ■一般入試

入試区分 項目	前期日程		後期日程
	第1日程	第2日程	
募集人員	社会福祉専攻30名/子ども福祉専攻7名		社会福祉専攻6名/子ども福祉専攻2名
出願期間	【郵送による出願】平成25年1月4日(金)～1月21日(月)消印有効 【窓口持参による出願】平成25年1月22日(火)10:00～17:00		平成25年2月8日(金)～2月22日(金)消印有効
試験日	平成25年1月29日(火)	平成25年1月31日(木)	平成25年3月2日(土)
試験科目等	英語、国語、数学、世界史、日本史から2科目選択	英語、国語、数学から1科目選択	英語、国語、数学から1科目選択
試験会場	本学・名古屋・福井・大板・和歌山・神戸・岡山・福山・高松	本学・京都・大阪・神戸・岡山・広島・松山・米子・福岡	本学・大板
合格発表	平成25年2月8日(金)		平成25年3月9日(土)
入学手続期間	(1次)平成25年2月8日(金)～2月22日(金)消印有効 (2次)平成25年3月1日(金)～3月25日(月)消印有効		平成25年3月11日(月)～3月25日(月)消印有効

#### ■大学入試センター試験利用入試

入試区分 項目	前期日程	後期日程
募集人員	社会福祉専攻8名/子ども福祉専攻2名	社会福祉専攻4名/子ども福祉専攻2名
出願期間	平成25年1月4日(金)～1月25日(金)消印有効	平成25年2月8日(金)～2月22日(金)消印有効
試験日	個別試験なし	
試験科目等	必須科目：外国語 選択科目：(国語、地理歴史・公民、数学、理科)から2科目選択	外国語、国語、地理歴史・公民、数学、理科から2科目選択
試験会場	本学	
合格発表	平成25年2月8日(金)	平成25年3月9日(土)
入学手続期間	(1次)平成25年2月8日(金)～2月22日(金)消印有効 (2次)平成25年3月1日(金)～3月25日(月)消印有効	平成25年3月11日(月)～3月25日(月)消印有効

#### ■社会人特別選抜入試

入試区分 項目	社会人特別選抜Ⅰ期(併願可)	社会人特別選抜Ⅱ期(併願可)
募集人員	社会福祉専攻若干名/子ども福祉専攻若干名	社会福祉専攻若干名/子ども福祉専攻若干名
出願期間	平成24年8月20日(月)～9月3日(月)消印有効	平成25年1月21日(月)～2月8日(金)消印有効
試験日	平成24年9月8日(土)	平成25年2月16日(土)
試験科目等	小論文・面接	
試験会場	本学	
合格発表	平成24年9月15日(土)	平成25年2月22日(金)
入学手続期間	(1次)平成24年9月18日(火)～10月26日(金)消印有効 (2次)平成25年3月1日(金)～3月25日(月)消印有効	(1次)平成25年2月22日(金)～2月28日(木)消印有効 (2次)平成25年3月1日(金)～3月25日(月)消印有効

#### ■3年次編入学一般入試

入試区分 項目	I 期	II 期
募集人員	5名	5名
出願期間	平成24年8月20日(月)～9月3日(月)消印有効	平成25年1月21日(月)～2月8日(金)消印有効
試験日	平成24年9月8日(土)	平成25年2月16日(土)
試験科目等	小論文・面接	
試験会場	本学	
合格発表	平成24年9月15日(土)	平成25年2月22日(金)
入学手続期間	(1次)平成24年9月18日(火)～10月26日(金)消印有効 (2次)平成25年3月1日(金)～3月25日(月)消印有効	(1次)平成25年2月22日(金)～2月28日(木)消印有効 (2次)平成25年3月1日(金)～3月25日(月)消印有効

## (仮称)北・中・東播磨合同支部設立総会開催のご案内

日時：平成24年9月8日(土) 15:00～

場所：東播磨生活創造センター「かこむ」1階講座研修室

〒675-8566 兵庫県加古川市加古川町寺家町天神木97-1  
兵庫県加古川市総合庁舎内  
TEL 079-421-1136

対象：下記の地域に在住・在勤の会員の皆様

- ・北播磨 (西脇市、三木市、小野市、加西市、加東市、多可町)
- ・中播磨 (姫路市、神河町、市川町、福崎町)
- ・東播磨 (明石市、加古川市、高砂市、稲美町、播磨町)

是非ご参加  
ください!

プログラム：15:00～ 第1部 設立総会

第2部 情報交換会

17:30～ 懇親会 JR加古川駅前の居酒屋

この地域にはたくさんの卒業生がいらっしゃいます。この支部活動をもって、改めて卒業生が繋がる事で地域のネットワークが更に強固なものになると信じています。

また、現在福祉の職に就かれていない方にとっても、近況報告や学生時代の昔話を語り合う事が出来る、心温まるような支部を目指していきたいと思えます。昨年度よりの設立総会に向けて十数名の卒業生が集まり準備を行って来ました。卒業生の皆様!どうぞ一緒に「北播磨・中播磨・東播磨合同支部」を盛り上げていきましょう。当日はたくさんの方の参加をお待ちしています。総会終了後は懇親会も予定しております。懇親会のみ参加も大歓迎ですので是非ご参加ください。

支部長 藪本 大輔

※対象者には、校友会登録データを元に別途ご案内いたします。届出がない場合や、変更届けの提出がない場合は送付できない場合があります。その場合は校友会事務局までお問い合わせください。

## 校友会ホームカミングデー開催

平成24年度汐風祭と  
同時開催

平成24年10月27日(土)・28日(日)  
10:00～15:00



皆様のご参加を  
お待ちしております。  
※詳細が決定次第、HPで  
お知らせいたします。

## 汐風祭

大学祭のご案内



大学祭実行委員長  
社会福祉学部2年次生  
兼田 晃年

みなさんこんにちは。

大学祭は今年で第16回を迎えます。来てくださった皆さんに心から楽しんでもらい、来年もまた来ていただけるような大学祭にしたいと考えています。卒業生の方、友人の方、ご夫婦でお子様連れの方もぜひ遊びに来てください。心からお待ちしております。



第16回

平成24年  
10月27日(土)  
28日(日)

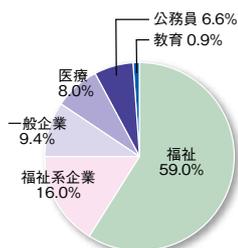
## 平成23年度 就職状況・国家試験報告

### 社会福祉学部 (第12期生)

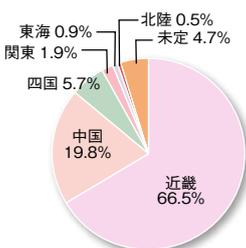
社会福祉学部 就職状況 (毎月3月31日集計)

卒業年度	卒業者数	就職希望者数	就職者数	就職率	進学者数
平成23年度	231人	215人	212人	98.6%	4人
平成22年度	265人	242人	240人	99.2%	3人
平成21年度	254人	231人	225人	97.4%	4人
平成20年度	346人	310人	303人	97.7%	8人
平成19年度	270人	244人	241人	98.8%	9人

### 【平成23年度 分野別】



### 【平成23年度 勤務地域別】



### 社会福祉学部 国家試験合格状況

年度	社会福祉士	合格者総数	うち新卒者数	精神保健福祉士	合格者総数	うち新卒者数
平成23年度	第24回	102人	70人	第14回	12人	7人
平成22年度	第23回	118人	92人	第13回	34人	19人
平成21年度	第22回	103人	81人	第12回	23人	18人

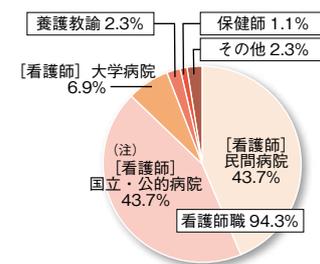
### 看護学部 (第3期生)

看護学部 就職状況 (毎月3月31日集計)

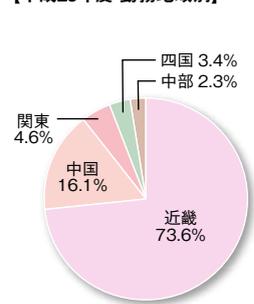
卒業年度	卒業者数	就職希望者数	就職者数	就職率	進学者数
平成23年度	90人	87人	87人	100.0%	0人
平成22年度	73人	68人	68人	100.0%	3人
平成21年度	79人	71人	71人	100.0%	1人

### 【平成23年度 分野別】

(注)国立・公立大学附属病院は「大学病院」に含む。



### 【平成23年度 勤務地域別】



### 看護学部 国家試験合格状況

年度	看護師	合格者数	保健師	合格者数
平成23年度	第101回	84人	第98回	69人
平成22年度	第100回	71人	第97回	60人
平成21年度	第99回	72人	第96回	53人

## 第一章 総則

(名称) 第一条 本会は、関西福祉大学校友会と称する。

(本部) 第二条 本会を、赤穂市新田三八〇一三関西福祉大学校友会館内におく。

(目的) 第三条 本会は会員相互の親睦、扶助を図り、教養の向上に努めるとともに、母校の発展を援助し、社会に寄与することを目的とする。

(事業) 第四条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (一) 会報及び会員名簿の発行
- (二) 会員の懇親及び交流
- (三) 講演会、研究会等の開催
- (四) 母校の発展に寄与する事業
- (五) 種々の社会奉仕の事業
- (六) その他必要な事業

## 第二章 会員

(会員) 第五条 本会の会員の種類及び資格は次のとおりとする。

- (一) 正会員 ① 本学の各学部を卒業した者 ② 本学の大学院を修了した者で、本会に入会を希望し、会費を全額納入した者
- (二) 準会員 ① 本学の各学部在学学生 ② 本学大学院の在学学生で本会に入会を希望する者
- (三) 特別会員 本学の現職専任教職員 ① 旧専任教職員は会費十二万円を全額納入した者に限る。 ② 本会の現職専任教職員
- (四) 賛助会員 ① 本会の目的に賛同する者で、理事会が承認した者 ② 特別会員を除く旧専任教職員

ただし、②特別会員を除く旧専任教職員は、在職中に一万円以上の会費を納入したものと、二 研究生、科目等履修生などが希望するときは、理事会の承認を得て正会員または賛助会員になることができる。

(資格喪失) 第六条 本会の名譽をけがした者または本会の目的に反する行為を行なった者は、理事会の決定により除名されることがある。

## 第三章 役員

(役員) 第七条 本会に次の役員を置く。

- 一 本部役員
  - (一) 名誉会長 一名
  - (二) 会長 一名
  - (三) 副会長 二名
  - (四) 理事 十五名以内
- 二 幹事 各卒業年次毎に六名以内及び教職員六名
- (六) 顧問 若干名
- (七) 会計監事 二名
- 三 支部役員 各支部一名

## 第八條 役員の選出

(役員) 役員の選出は次による。

- (一) 名誉会長は学長とする。
- (二) 会長は正会員理事の中から選出する。
- (三) 副会長は、正会員理事から一名選出し、ほか一名は名誉会

長の指名した教職員とする。

- (四) 理事は正会員幹事の中から選出された者及び名誉会長の指名した教職員とする。
- (五) 幹事は各卒業年次毎に正会員中より互選された者及び名誉会長の指名した教職員とする。
- (六) 卒業生の役員選出は総会で行う。
- (七) 顧問は、理事会の承認を得て会長が委嘱する。
- (八) 会計監事は理事会において理事、幹事及び支部長以外の正会員から一名選出し、もう一名は名誉会長の指名した教職員とする。
- (九) 支部長は、各支部会員の中心から互選する。

## (役員)の任務

- 第九條 役員は次のとおりとする。
- (一) 名誉会長、名誉会長はこの会の目的を達成するために会長及び理事会に助言を行う。
- (二) 会長、副会長はこの会を代表して会務を総括し、総会、理事会、幹事会及び支部長会議を招集する。
- (三) 副会長、副会長は会長を補佐し、会長について支障あるときは、その職務を代行する。
- (四) 理事、理事は理事会を組織し、第十三条第六項に定める事項を行う。
- (五) 幹事、幹事は幹事会を組織し、第十四条第四項に定める事項を行う。
- (六) 顧問、顧問は会長の諮問に応じ、助言を行うことができる。
- (七) 会計監事、会計監事は本会の会計及び収支決算を監査する。

## (役員)の任期

第十條 役員の任期は二年とし、再任を妨げない。ただし、会長、副会長については二期を限度とする。

- 一 役員に欠員が生じたときは、これを補充することができる。
- 二 前項の役員は、前任者の残任期間とする。
- 三 役員は、退任しても後任者が就任するまでは、その責任を免れるものではない。

## 第四章 会議

(総会) 第十一條 本会に次の会議を置く。

- (一) 総会
- (二) 理事会
- (三) 幹事会

第十二條 総会は毎年一回年度初めにこれを開く。ただし、会長が必要と認めるとき、幹事会の議決のあったとき及び会員総数の五分の一以上から会議の目的事項を示して請求があったときは、臨時総会を開く。

第十三條 総会の招集は、議案、期日、場所等について会員に通知を発することによる。

第十四條 総会の議長は当日出席の会員中からこれを選ぶ。

第十五條 総会は次の事項について審議し、議決は出席会員の過半数による。可否同数のときは議長がこれを決する。

- (一) 会務報告及び事業計画の承認
  - (二) 会計監査報告の承認
  - (三) 決算及び予算の承認
  - (四) 会則改訂の議決
  - (五) 役員の選出
  - (六) その他理事会において必要と認められた事項
- 第十六條 総会は、原則として理事会及び幹事会において審議し、議決事項を議題とする。ただし、緊急動議については、出席会員の過半数が承認した場合のみ議題とすることができる。

## (理事会)

第十三條 理事会は会長が必要と認めるとき及び理事五名以上から会議の目的事項を示して請求のあったとき開く。

二 理事会は理事総数の二分の一以上の出席者、委任状提出者を含むをもって成立する。

三 理事会の議長は会長が務める。

四 理事会の議決は、出席理事の過半数による。

五 理事会は総会及び幹事会に対して責任を負う。

六 理事会においては次の事項について審議、議決し、これを実行する。

- (一) 庶務、会計及び事業に関する事項
- (二) 総会及び幹事会の議決事項の審議
- (三) 総会及び幹事会の議決事項の実行
- (四) 予算案及び決算書の議決
- (五) 職員任免及び処遇
- (六) 会則及び役員に関する事項
- (七) 役員推薦
- (八) その他会長の附随した事項

## (幹事会)

第十四條 幹事会は理事会の必要と認めるとき及び幹事総数の三分の一以上から会議の目的事項を示して請求のあったとき開く。

- 一 幹事会の議長は出席幹事の互選による。
- 二 幹事会は幹事総数の二分の一以上の出席者、委任状提出者を含むをもって成立し、議決は出席者の過半数による。可否同数のときは議長がこれを決する。
- 三 幹事会においては次の事項を行う。
  - (一) 決算の承認及び予算案の協議
  - (二) 各種事業の検討及び意見申
  - (三) 会則及び細則改訂の承認
  - (四) 総会の議案の審議
  - (五) その他必要な事項

## (記録)

第十五條 総会、理事会、幹事会の議事はこれを記録し、議長及び記録者が署名押印の上、事務局において保存する。

## 第五章 事務局

(事務局) 第十六條 本会本部に事務局を置く。

- 一 事務局に、事務職員を置くことができる。
- 二 事務局職員は大学事務局が指名した職員がある。
- 三 事務局運営に関する規程は、大学事務局と協議の上、会長が別に定める。

## 第六章 会計

(経費) 第十七條 本会の経費は、会費、寄付金及びその他の収入をもつてこれに充てる。

第十八條 正会員の会費は終身会費十二万円とし、在学中、毎年三万円を納入する。ただし編入生、および大学院生は、入会を希望する者については、毎年六万円を納入する。

二 特別会員の会費は総額十二万円とし、在職中毎年度会費一万円を納入する。ただし、会費総額十二万円に達する前退職した者については、第五条により賛助会員として継続することができる。

三 賛助会員(第五条第四項①)の会費は、入会時に一万円を納入する。

四 その他、理事会及び幹事会において臨時に会費の徴収が必要と認められた場合は、その都度必要額を徴収する。

五 すでに納入した会費は、還付しない。

## (会計監査)

第十九條 本会の会計年度は、毎年四月一日に始まり、翌年三月三十一日に終わる。

二 本会の収支決算及び財産は、会計監査を経て総会に報告し、承認を得なければならぬ。

## 第七章 支部等

(支部)の設置、支部長 第二十條 理事会の議決を経て都道府県単位に支部をおくことができる。ただし、会員数の多い都道府県は若干の支部に分けることができる。

- 二 支部は、原則として当該都道府県に居住する会員をもって構成する。
- 三 支部には支部長一名をおく。支部長は、支部会員の互選等により本部役員以外から選出する。任期は二年とする。
- 四 支部長は支部を班に細分し、班長をおくことができる。

## (本部)の連携

第二十一條 支部は支部長名、支部役員名、事務所所在地等を本部に報告しなければならない。

- 二 支部は本部の方針のもとに活動し、年度当初に予算、決算等の活動状況を本部に報告しなければならない。
- 三 支部は幹事会に出席し、求めに応じて意見を述べることができる。

## (支部長会議)

第二十二條 支部長会議は、年に一回以上開くこととする。

(経費) 第二十三條 支部経費は各支部においてまかなう。本部は支部活動費の補助を行うことができる。

## (個別校友会)

第二十四條 校友会は、同期会、クラス、ゼミ同窓会、クラブ、サークル、OB会、職域会、職種会等の個別校友会を結成することができる。

二 次の(一)～(三)の条件を満たす個別校友会は、活動実績または活動計画、関連資料および会員名簿を添えて所定の申請書を提出し、幹事会の承認を経て認定団体となることである。

- (一) 会長以下の役員が正会員である。
- (二) 参加する校友の範囲を具体的に明示できる。
- (三) 活動内容を公開することができる。
- (四) 認定された団体は、本会の組織としてふさわしくない事由があるとき、会長は幹事会の議を経て認定を取消することができる。

## (個別校友会への助成)

第二十五條 本部は、認定した個別校友会の活動費を助成することができる。

## 附則

- 一 この会則は、総会の議決を経なければ改定することができる。
- 二 この会則は平成十三年四月一日より施行する。
- 三 本会設立時から当分の間の会長は、第八条の規定にかかわらず関西福祉大学の学長とする。
- 四 本会設立時から当分の間の幹事及び理事は、第八条の規定にかかわらず関西福祉大学校友会の会長が指名した者とする。
- 五 この改定後の会則は平成五年七月二十八日から適用する。
- 六 この改定後の会則は平成十六年十月十四日から適用する。
- 七 この改定後の会則は平成十八年十月二十八日から適用する。
- 八 この改定後の会則は平成二十年十月二十六日から適用する。
- 九 この附則の三及び四を廃止し、改定後の会則は平成二十二年十月三十一日から適用する。
- 十 この改定後の会則は平成二十三年十一月一日から適用する。

平成24年度 **人事異動**

平成24年1月1日～平成24年4月1日

区分	日付	所属	職名	氏名
採用	H24.4.1付	社会福祉学部	教授	勝田吉彰
			教授	半田結
			助教	三好伸子
		看護学部	教授	掛橋千賀子
			教授	國岡照子
			准教授	中西代志子
			准教授	古米照恵
			講師	永盛るみ子
			助教	西村夏代
			助教	山下秀美
			助手	陸谷陽子
助手	濱西誠司			
事務局	事務職員	小村弘子		
就任	H24.4.1付	看護学部	研究科長(兼学部長)	小野ツルコ
昇任	H24.4.1付	社会福祉学部	講師	菅由希子
		看護学部	講師	藤原慶二
		事務局	講師	井田歩美
事務局	事務局長代理	門田哲夫		

区分	日付	所属	職名	氏名
退職	H24.1.31付	事務局	事務職員	堺美保
	H24.2.29付	事務局	事務職員	夏山会未
	H24.3.31付	社会福祉学部	教授	小國英夫
			教授	岩本真佐子
			准教授	川田素子
		看護学部	准教授	木浪富美子
			准教授	前田美智代
			講師	北尾岳夫
			講師	松尾寛子
			教授	八木彌生
			講師	森崎直子
			助手	成澤健
			助手	中家江利子
			助手	加利川真理
			事務局	事務局長
事務局	事務職員	清水アヤ子		

**社会福祉学部実習指導室からのお願い**

社会福祉実習につきまして、本学近隣(兵庫、大阪、岡山)にて実習のお引き受けをご検討いただけるようでしたら、下記までご連絡いただきたくお願い申し上げます。

なお、実習をお引き受けいただける要件は以下の通りです。

- 1)社会福祉士有資格者
  - 2)相談援助業務に3年以上従事
  - 3)社会福祉士実習指導者講習会修了
- 1・2・3すべての要件を満たす(社会福祉士養成校協会の定めによる)

**連絡先** 関西福祉大学 社会福祉学部 実習指導室 担当者/野山,中島  
**Tel. 0791 (46) 2846 Fax. 0791 (46) 2788**  
 Mail : koyukai@kusw.ac.jp

**キャリア開発課では卒業生の支援もしています。**

再就職や転職の際の履歴書・職務経歴書の添削、模擬面接や各種相談等をお受けしています。ぜひご利用ください。

TEL 0791-46-2847

**みなさんの地域で、支部を立ち上げてみませんか？**

校友会では現在、東海支部(愛知県、岐阜県、三重県、静岡県に在住している方対象)、北・中、東播磨合同支部(北播磨…西脇市、三木市、小野市、加西市、加東市、多可町、中播磨…姫路市、神河町、市川町、福崎町、東播磨…明石市、加古川市、高砂市、福美町、播磨町に在住している方対象)があります。

まだまだ2つの支部しかありませんが、今後全国に展開していきます。

大学を卒業しても、関西福祉大学を卒業した仲間が変わりありません。ぜひ、皆さんの地元で地域支部を作り、近所にいる卒業生とネットワークを作ってみませんか？

支部を作ると、支部に定期的な助成金がもらえ、交流会や親睦会などで活用できます。「よし！私の地域で作ってみよう」と思われた方、「どうやって作ろう…」と思われた方、ぜひ校友会事務局までご連絡ください。支部作りのお手伝いをさせていただきます。全国に関西福祉大学の輪を築いていきましょう！

**訃報**

社会福祉学部9期生 仲井 健人さんがご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りします。



**結婚式 祝電サービスについて**

ご結婚される卒業生の方に、校友会より祝電をお送りします。ご希望の方は、下記の①～④を電話かFaxまたはE-mailで校友会事務局までお知らせください。

**お知らせください**

- ①お名前
- ②電話番号
- ③学式日時
- ④式場名
- ⑤式場住所
- ⑥式場電話番号
- ⑦新姓
- ⑧新住所

※祝電依頼は学式当日の1週間前までにお願いします。

**ひとくちメモ**

開学……………平成9年(1997年)4月  
 開設(大学院)……………平成21年(2009年)4月  
 学部・学科……………社会福祉学部・社会福祉学科(社会福祉専攻、子ども福祉専攻)看護学部・看護学科  
 大学院……………社会福祉学研究所 看護学研究科  
 教員数……………専任 62名(助手含む)  
 在学生数……………1,030名  
 卒業生数(学部)……………累計 3,407名  
 卒業生数(大学院)……………累計 6名

平成24年5月1日現在

**異動報告のお願い**

姓名・住所・電話番号・勤務先等の変更がありましたら、校友会事務局までお知らせください。変更手続きはHPサイトからも可能です。

**住所、氏名等の変更手続きがなければ郵送物(会報誌等)が未着となりますので、必ずご連絡くださいますようお願い致します。**

**皆様の近況をお知らせください**

校友会各種集い、部、サークルのOB会、ゼミ同窓会などの様子をお知らせください。正会員・準会員・特別会員あわせて5名以上の参加がある場合は、個別校友会活動助成の対象となります。詳しくは、校友会事務局までご連絡ください。

TEL 0791-46-2715 E-mail koyukai@kusw.ac.jp

**校友会ホームページ更新中!!**

懐かしい思い出も、最新の出来事も記録し続けます。

**校友会ホームページがリニューアルに向け準備中!**

関西福祉大学校友会

**関西福祉大学 建学の精神「人間平等」「個性尊重」「和と感謝」**

次号は2012年12月下旬発行予定!!

**校友会報 第20号**

- 発行日 平成24年7月10日
- 発行所 関西福祉大学 校友会

〒678-0255 兵庫県赤穂市新田380-3  
 TEL 0791-46-2525 (大学代表)  
 TEL/FAX 0791-46-2715 (校友会事務局)  
 ☒ koyukai@kusw.ac.jp

**[大学HP]**  
<http://www.kusw.ac.jp/>  
**[校友会HP]**  
<http://www.kusw.ac.jp/koyukai/index/index.html>